



横浜市立榎が丘小学校

～豊かにかかわり合い、しっかり学ぶ、心身ともに健やかなえのきの子～

TEL 045(983)1067 FAX 045(983)5284

HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/enokigaoka/>



歓声とそして……

校長 仲川 美世子

暑い、熱い夏が続いています。8月下旬になっても猛暑が続き、オリンピックに続いてパラリンピックが開催されています。何事もなければ東京や横浜でも行われた大会に、何らかの形で関わったり少なくとももっと関心を持てるような取組をしたりして、学校でも子どもたちと一緒に熱い声援を送りたいところです。どの選手も1年延び、観客もいない中での試合であっても4年に一度という祭典に青春を命をかけてまさに全身全霊で出場していました。そのような選手たちに思いを寄せ、目標を持つことの素晴らしさ、努力を続けることの大切さ、世界には日本とは違ういろいろな国があること、地域として出場するとは……など、オリパラから学べることはたくさんあります。しかし、残念ながら学校観戦プログラムも中止となり、臨時休業に続く分散登校となり、「みんなで一緒に」というのは望めそうもありません。

「みんなで一緒に」を物理的に体感することはしばらく難しいかもしれませんが、けれども、私が今までに見てきた本校の子どもたちは本当に素直で子どもらしくて、人の痛みやつらさに共感できる優しい気持ちを持っています。すぐには理解できなくて時間がかかることも時にはありますが、そんな子どもたちを支えてくださる保護者の方や地域の方々がいらっしゃる榎が丘小学校です。今回のさらなる困難にも「みんなで一緒に」乗り越えていきたいと思えます。

学校はなんと言っても人とつながりを持てることが楽しみの一つだと思います。つながり方は人それぞれ、たくさんの人と広くつながるかもしれないし、少数とがつつりつながるかもしれない、ほかの人のつながり方を観察して将来に生かす、というのも学校での学びのうちだと思います。そして今回、新しく人とつながるツールとして、GIGA 端末を活用することができます。このGIGA 端末、横浜市立小学校ではiPadですが、もちろん人とつながるためだけのツールではありません。一人ひとりにあった学習をより主体的に、自ら学びを進めることもできるように活用していくことが望まれます。今回の非常事態に際し、横浜市教育委員会からは9月1日に家庭に持ち帰るようにと連絡が来ていますが、本校の実情についてここでご説明いたしますので、ぜひ、ご理解いただいてご家庭のできる限りでのバックアップをお願いしたいと思います。

- ・本校は校舎の建て替えが予定されています。そのため、GIGAに対応するための設備が設定されたのがこの夏休み中でした。現状、残念ながらGIGAに対応できる回線が開通していない教室もあります。オンライン学習については、どのような形で実施していくことができるか、様々な方法を工夫していきたいと思えます。
- ・子どもたち及び教員が使うiPadの設定もこの8月に行われ、教員もつい先日手にしたばかりです。
- ・子どもたちはまだ一度もiPadに触れられていません。端末を扱うための約束事や気をつけてほしいことなどを指導する時間もとれていません。

そのようなわけで、今回9月1日に持ち帰ることは本校としては難しいと考えました。2日、3日の登校時に時間をとって子どもたちにこれからの活用について学年に応じて説明をし、持ち帰ります。もしかするとログインまで行き渡らない場合も考えられます。本当に常日頃から様々なことにご協力いただいている中恐縮ですが、今回の事態にもぜひともご理解をいただいて、学校と「みんなで一緒に」子どもたちの未来のために進んでいただけたらと思います。どうぞよろしく願いいたします。